

不祥事を起こさない・起こさせない

動画で学ぶ 金融機関の不祥事対策

■講師 川西拓人（弁護士）

実効性ある不祥事防止態勢が構築できる！

全10話

動画で学ぶ 金融機関の 不祥事対策

講師
川西拓人
(弁護士)



(サンプル動画)

※QRコードを読み込んでいただくだけでご覧いただけます。

● 動画視聴による「不祥事対策研修」を実現！

近時、金融機関の横領・着服等の不祥事案が後を絶ちません。不祥事への対応は、金融機関にとっては非常にリスクコントロールが難しく、不祥事の発生は単に行政処分の対象となるだけではなく、顧客からの信用失墜を招くなど多大な影響を及ぼします。本教材は、不祥事発生の要因から防止策を事例を交えて実践的に解説していきます。組織的に取り組むことで実効性ある態勢整備が実現します。

● 全役職員が理解できる！ 実効性ある不祥事対策ができる！

不祥事が「なぜ、どのようにして起こるのか」を理論的に解説、どうすれば不祥事件・不正を防止・発見できるのか具体的な対策を示すとともに、不祥事件・不正による損失を可能な限り低減するための方策まで解説しています。本教材では、すべての役職員が不正リスクに対する理解を深められるよう、不祥事件・不正行為の類型と発生要因を事例を交えながら分かりやすく解説しています。また本教材は、各回ごとに確認テストが付きますので内容の理解度を測ることができます。

■講師 川西拓人：京都大法卒。2003年弁護士法人御堂筋法律事務所入所、2008年金融庁検査局出向（金融証券検査官、専門検査官）2010年御堂筋法律事務所、2015年のぞみ総合法律事務所。日弁連社外取締役ガイドラインチーム、東京弁護士会公益通報者保護特別委員会委員、金融取引法部会に所属。地銀協コンプライアンス検定試験問題作成委員、銀行、JREIT資産運用会社、大手保険代理店の社内委員会にて外部委員、保険持ち株会社、少額短期保険事業者、上場事業会社等にて社外取締役・監査役を現任。銀行グループ及び保険事業者にて通報窓口を務めるほか、金融機関の内部通報体制整備及び通報対応に関する助言を多数行っている。著作・論文等多数。

<仕様> 動画：MP4形式または家庭用DVDプレーヤー再生形式のいずれかをお選びください（DVD納品）。
確認テスト：ワードデータ、エクセルデータ（CD-ROM納品）。「出題」及び「正解」のデータをご提供しますが、職員様への出題や採点は金融機関様にてご手配ください。動画（10分前後）ごとに○×問題5問程度の確認テストが付帯します。

<料金> 3年契約 利用人数×2,750円（税込）／1年契約 利用人数×1,320円（税込）

※ご利用にあたっては利用期間等を定めた覚書の締結をお願いします。

Vol.1 講義にあたって—なぜ不祥事は起こるのか、対策の重要性

不祥事を防止するためには、営業店、本部、経営陣に至るまで、すべての行職員が総力戦に取り組まなくてはならず、かつ継続的に常に意識を持って取組んでいく必要があります。

Vol.2 金融機関における不祥事の現状と分析

業務改善命令に至る程度の大規模な不祥事が相応の頻度で発生しています。着服・詐欺等の内部不祥事の発生状況並びに行政処分の内容を考察します。

Vol.3 不祥事件の定義と金融行政の対応

詐欺・横領・背任・浮き貸し等、不祥事の定義を整理し、不祥事発生時における監督上の対応を学習します。

Vol.4 不正発生のメカニズムと3線管理

米国の組織犯罪研究者であるドナルド・R・クレッシーの法則「不正のトライアングル」（動機、機会、正当化）を学習し、第1～3の防衛線の役割を考えます。不正防止は「機会」へのアプローチのみでは達成できません。

Vol.5 不祥事の類型と管理上のポイント(1)

横領・詐欺による不祥事案を取り上げながら、不祥事防止のための管理上のポイントを学びます。

Vol.6 不祥事の類型と管理上のポイント(2)

役員・役席者並びに法人担当者による不祥事案を取り上げながら、不祥事防止のための管理上のポイントを学びます。

Vol.7 不祥事の類型と管理上のポイント(3)

個人情報漏えい・紛失事故・SNS利用による事故・インサイダー取引事案を取り上げながら、不祥事防止のための管理上のポイントを学びます。

Vol.8 不祥事件発生時の対応(1)

不祥事が起きた際の調査、調査対象者の処遇、客観証拠の収集、調査手法の可否、ヒアリング時の留意点について考察します。

Vol.9 不祥事発生時の対応(2)

不祥事が起きた際の届出義務、公表の要否と判断基準、事故者、関係者の処分等について学習します。

Vol.10 不祥事件防止態勢の構築

不祥事件防止態勢構築のポイントをハード・ソフト両面からの対策を考察するとともに、人事労務管理の面からの留意点も学びます。

Vol.11 内部通報と不祥事件防止

公益通報者保護法の概要と内部通報に対する第三者委員会報告書から、内部通報制度を機能させるための課題と対応策を考察します。

.....
 ※各 Vol. にはそれぞれ確認テストが付きます。
 構成・内容は変更になる場合があります。